

## 【部会・分科会活動報告】 2011年3,4月度

食 品 安 全 研 究 会	食品微生物研究部会	<p>危害微生物の情報発信に関する分科会（4/26、12:00-14:00）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミナー開催および成書化の内容と進め方の具体案作成</li> </ul> <p>部会全体会議（4/26、14:00-16:00）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要課題の進捗報告と進め方の具体化</li> <li>・危害微生物の情報発信（セミナー、出版）</li> <li>・毒性学教育講座（第20回記念講座、出版）</li> <li>・新テーマ提案：MALDI-TOFMSを用いた微生物同定勉強会（4/26、16:00-17:00）</li> <li>・第3回開催（E.sakazakii レポート（FAO/WHO2006）の雑誌会）</li> <li>・第17回開催（4/13、14:00-17:00、講師：江馬 真先生）</li> </ul> <p>次回部会全体会議：6/8、14:00～</p>
	食品リスク研究部会	
	食品アレルギー研究部会	米国の学校栄養協会が、2008年に学校（おもに小学校）を対象に実施した食品アレルギーの調査結果について和訳資料を作成した。食品アレルギーの患者の会にも参考として情報提供を行った。
	香料研究部会	
	食品安全調査研究部会	
	食品安全研究会全体	
バ イ オ テ ク ノ ロ ジ ー 研 究 会	植物研究部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第5回部会開催（4/19）</li> </ul> <p>2011年度の活動として、環境リスク評価に関する専門家を対象にした情報提供（ニューズレター、Web情報）、Q &amp; A、用語集の作成を検討することが合意された。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第6回「栄養とエイジング」国際会議のバイオ部会プログラムとしてモンサント社から、話題提供していただけることに決定。テーマは、遺伝子組換え機能性大豆。</li> </ul>
	環境リスク評価分科会	
	アレルギー性タンパク質の分析方法分科会	
	組換え体検知法分科会	
	バイオテクノロジー研究会全体	
栄 養 健 康 研 究 会	栄養研究部会	2011年にILSI Japanの30周年記念事業を兼ねて行う予定の第6回「栄養とエイジング」国際会議の開催に向けてプログラム委員会を開催し、プログラムがほぼ完成した。日本語と英語版の1stアナウンスメントを作成した。引き続き、2ndアナウンスメントを作成した。東京大学内の弥生講堂・一条ホールにて、2011年9月28～30日の3日間開催予定。
	肥満タスクフォース	次の活動に向けて計画中継続。

	炭水化物研究部会	GR プロジェクトが活動中。
	GR プロジェクト	GR リング試験とりまとめ実施中。
	茶類研究部会・茶情報分科会	データベースへの追加提案のあった成分について調査確認中。
	日本の食生活と肥満研究部会	3 分科会ごとにとりまとめた内容を、雑誌へ投稿すべく継続進行中。今後モノグラフ作成に向けて検討を開始する。
	発酵製品の多様性分科会	日本調理科学会誌、Vol . 43、No. 2、131-135 (2010) に論文が掲載され、終了、今後モノグラフ化を進める。
	脂質の種類分科会	オレオサイエンス雑誌に受理され、2010 年 10 月号、383-392 に掲載され、終了、今後モノグラフ化を進める。オレオサイエンス編集委員会から同雑誌の転載許可願いを提出した。
	食事の量分科会	今後はモノグラフ化を目指す。 また、INTERMAP Study のまとめ継続中。
食 品 機 能 性 研 究 会	食品機能性研究部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 8 回部会開催 (4/14) 3 分科会 (脳機能、免疫能、関節の運動機能) の現状報告。脳機能分科会は 1 名のアカデミアと面談をした。</li> <li>・EU モノグラフ“ Functional Foods ; From Science to Health and Claims ” 翻訳版は PDF 化して印刷する。印刷会社への依頼はしない。</li> <li>・第 6 回「栄養とエイジング」国際会議の前日に ILSI Europe 事務局長の Dr.Nico van Belzen 氏に、EU のヘルスクレームの近況に関して講演していただくことに決定。</li> <li>・第 6 回「栄養とエイジング」国際会議の食品機能研究部会プログラムとして武田弘志 (国際医療福祉大 薬学部 教授) 氏から、話題提供していただけることに決定。テーマは、脳機能の評価法。</li> </ul>
	脳機能分科会	
	免疫能分科会	
	口コモ分科会	
	寄付講座 「機能性食品ゲノミクス」	
C H P	Project PAN ( Physical Activity and Nutrition )	<p>テイクテン ( TAKE10!® )</p> <p>3/8~10 益田市シルバー人材センター「介護予防リーダー養成講習」( 講師 : 木村美佳、益田市・島根県 )</p> <p>4/1 墨田区「すみだテイクテン」事業委託契約締結 ( 平成 23 年度 )</p>
	Project SWAN ( Safe Water and Nutrition )	<p>3/16 政策提言会議 ( 出席者 : ベトナム国立栄養研究所、地方給水センター、ハノイ給水センター等計 40 名、Hanoi )</p> <p>3/18~31 対象地域住民の行動変容調査 ( 5 歳以下の幼児の母親を対象とした、水と衛生・栄養に関する質問票による調査、Hanoi, Nam Dinh )</p> <p>4/21~23 インドネシアでの Project SWAN の実施可能性を調査 ( Indonesia )</p>
	Project IDEA ( Iron Deficiency Elimination )	3 月 農水省 ( MAFF ) 事業「鉄強化米マーケット・トライアル」終了 ( Zambales 州、Philippines )

Action)	3月 財団法人飯島記念食品科学振興財団の学術助成研究事業「米の鉄強化」実証試験終了 (Vietnam)
CHP 全体	4/19 ILSI SEARの年次総会にてProject SWANとProject IDEAについて報告(戸上)。
国際協力委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東アジアプロジェクト(東アジアの食品等の規格基準、分析方法の調査と結果の共有化)第2期:下記バンコク国際会議資料と合わせ、406ページに及び報告書を農水省へ提出。ILSI Japan HPに掲載予定</li> <li>・バンコク国際会議(3/4)開催:農水省との協同開催。ASEAN、APEC関係者を含め、120名を超える参加者あり</li> <li>・次期(平成23年度)東アジアプロジェクト:平成23年度農山漁村6次産業化対策事業に係る課題提案書を作成、提出</li> <li>・受託事業【海外の栄養成分表示調査】:各国の食品成分表(Food Composition Table)の有無を調査。また、表示義務化国の一つである韓国に焦点を当て、栄養表示マルチリストを作成予定</li> <li>・第3回BeSeTo会議準備:9/27開催予定。都内ホテル予約済</li> <li>・部会(2011年度第3回(4/15))開催</li> </ul>
情報委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員会開催1回(4月)</li> <li>・日常業務としてのホームページ更新。会員専用対応検討。</li> <li>・「栄養学レビュー」誌 19巻3号(通巻72号)の監修・編集作業進行中。 19巻4号(通巻73号)の翻訳作業進行中。</li> <li>・ニューズレター第5号発刊。</li> </ul>
編集部会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「イルシー」誌104号の発刊</li> <li>・「イルシー」誌105号の編集作業中。</li> <li>・第6回「栄養とエイジング」国際会議・ILSI Japan30周年セミナー2ndサーキュラー作成支援</li> </ul>

## 【講演会・シンポジウムご案内】

講演会名	案内	担当研究部会

## 【事務局からのお知らせ】

ILSI Japan 総会	特になし
事務局	<p>4月1日付でILSI Japanの事務局長が交代することになりました。浜野弘昭氏は、平成18年5月1日事務局長として就任以来、国内外の事業展開、ILSI本部および支部との連携や調整においてご活躍いただきました。氏のこれまでのご貢献に対して、感謝申し上げます。</p> <p>事務局長・理事として、味の素(株)の山口隆司氏をお迎えします。会員各位におかれましては、これまで以上に、ご支援とご協力のほど、よろしくお願いいたします。</p>